

**令和6年度
社会人選抜(B日程)
文化学科
[文化総合系(夜間主コース)]
小論文
問題・出題の意図・採点評価基準**

令和6年3月12日

高知県立大学

問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

（配点 100点）

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

出典：戸谷洋志『未来倫理』集英社、2023年

（出題の都合上、出典の文章の一部を省略・改変した。）

注：領野 領域や分野のこと。

問1 「未来倫理」とは、どのようなことを考える学問であると筆者は述べているか。300字以内の日本語でまとめなさい。

（配点 50点）

問2 筆者は、下線部で「私たちは個人としても未来倫理の実践に関与することができるはずである」と述べている。この筆者の指摘について、具体例をあげながら、あなたの考えを300字以内の日本語で述べなさい。

（配点 50点）

<出題の意図>

- 問1 未来倫理について書かれた課題文を正確に読み取ることができるかどうかを見る。
- 問2 課題文の内容に基づいて、未来倫理の実践に関する問題を、論理的に記述する能力を見る。

<採点評価基準>

- 問1 次の点を見て評価する。
- (1) 課題文の内容を正確に理解することができるか（読解力）。
 - (2) 課題文の筆者の考えを、適切な文章で表現できているか（文章表現力）。
- 問2 次の点を見て評価する。
- (1) 課題文の理解に基づいて、具体例をあげながら論述できているか（読解力、知識・理解力）。
 - (2) 自分の意見を、論理的かつ的確に表現することができるか（論理的思考力、文章表現力）。